

# 復習シート 第二学年 国語

組	
番号	
名前	

## 模範解答

### 【「読むこと」を問う問題】

(1) 本文の①～⑨のうち、本論に当たる段落を指摘したものとして、適切なものを次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | イ | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
| ウ | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | エ | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |   |   |

レベル11

(2) 次のア～オのうち、本文の内容の説明として適切なものを二つ選び、その記号を書きなさい。

②は問題提起をしているため、序論となる。  
⑧序論と本論の内容を受け、文章全体のまとめをしているため、結論となる。

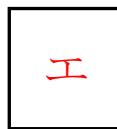
ア 目標を立てるこの欠点を示し、目標を立てることを否定している。  
イ 目標が達成感を与えてくれることについて、100m走の例を使って説明している。  
ウ 一般的に信じられていることに疑問を投げかけ、論を進めている。

エ 目標について様々な視点で考察し、目標を立てる際の注意点について論じている。  
オ 誰もがされたことのある質問に、即答する方法を示している。

ア ..「目標を立てることを否定している」が本文と不整合。  
イ ..「百メートル走の例は明確化の説明に使われている。  
オ ..「即答する方法」が本文と不整合。



レベル10



レベル10

(3) 次は、本文の内容を説明したものである。空欄ア、イに当てはまる言葉をそれぞれに合っていないと、その利点を阻害する危険性がある。

目標は私たちに **ア** を与え、前に進む力をくれるという利点があるが、目標が **イ** 本文中五字でから探し、書き抜きなさい。

**ア 達成感**

**イ 現在の能力**

本論(③～⑦段落)を中心で読解し、「前に進む力」などをキーワードとすると見つけやすい。

# 復習シート 第三学年 国語

組番号  
名前

【一言葉】を問う問題】

次の問題を解きなさい。

(1) 次の――線部の熟語を漢字で書く場  
選び、記号に○をつけなさい。 レベル9

で書く場

# ① 成長のカテゴリを記録する

(ア)既成イ規制の既製(ア)假定期程

卷之三

(2) 次の文の（ ）に入る四字熟語をあとから一ヶ選び 詞号に○を

父の帰りを、（　　）の思いで待つ。

ア 溫故知新 不 質實剛健

卷之六

2 次の問題を解きなさい。

(1) 次の——線部の文節どうしの  
その記号を書きなさい。レベル8

ア イ ウ エ  
兄は 鳥が 歌うのを 聞いた。  
誕生日に 白い 犬が ほしい。  
母が ケーキと クッキーを 作った。  
机に 手紙を 置いて おこう。

広い草原を馬が駆けた。

(2) 次の――線部と同じ意味・用法のものをあとの中から一つ選び、その記号を書きなさい。レベル7

ア イ ウ エ  
もつれた糸をほどく。  
やつと宿題が終わつた。  
この話は先週も聞いた。  
君、ピアノが弾けたよね

おいしかった  
もつれた  
終わつた  
(て)  
いる

ウ

ア

温故知新：昔のことを調べて新しい知識を得ること  
質実剛健：飾り気が無くまじめで強くたくましいこと  
一日千秋：非常に待ち遠しく思うこと

馬が駆けた 主・述の関係  
鳥が歌う 主・述の関係  
犬がほしい 修飾・被修飾の関係  
ケーキと クッキー 並立の関係  
置いて おく 補助の関係

馬が駆けた 主・述の関係  
鳥が歌う 主・述の関係  
犬がほしい 修飾・被修飾の関係  
ケーキと クッキー 並立の関係  
置いて おく 補助の関係

仮定：たゞい決めること  
過程：進行の道筋  
課程：教育・学習の範囲  
既成：もはや、できあが  
つていること  
規制：混乱しないように  
規則をつくって制  
限すること  
既製：前もつて作つてあ  
ること

# 復習シート 第二学年 国語



組	
番号	
名前	

## 模範解答

### 【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 「身近な環境問題」というテーマに対する【松田さんのスピーチ】を読んで、後の問い合わせなさい。

### 【松田さんのスピーチ】

みなさん、「フードマイレージ」という言葉を聞いたことがありますか。

「フードマイレージ」は、「食料の輸送量」に「輸送距離」をかけ合わせたものです。この数値が高いほど、輸送に多くのエネルギーを使い、二酸化炭素の排出量も増え、環境への負荷が大きいということになります。食料の輸入量が多く、島国ゆえに輸送距離も長い日本は、このフードマイレージが世界でもトップクラスなのだそうです。先日、家族でスーパー・マーケットに行つたら、外国産の野菜や果物が思つた以上に多く売られていた驚きました。また、国内製造の加工品でも、原料は外国産という場合もあります。

環境を保護するために、フードマイレージを下げる必要があります。そのためにはまず、フードマイレージの考え方を多くの人に知つてもらうことが大事だと思いました。「フードマイレージ」は、船なのか、飛行機なのか、というような輸送手段は考慮されておらず、距離による環境負荷に限定されているというデメリットがあります。ケースバイケースなので、外国産が一概に良くない、ということはありません。しかし、食材が食卓に届くまでに環境に影響を与えていた、ということを考えるのに、とてもシンプルでイメージしやすい指標だと感じました。ぜひ、今後買い物するときの、新しい判断基準の一つに取り入れてもらえたらいとします。道の駅やスーパーマーケットの地元野菜コーナーで買い物をすれば新鮮な食材が手に入りますし、家庭菜園にチャレンジするのも楽しいのではないでしょうか。私も、自分のできるところから意識して始めてみたいと考えています。

（問題作成者の自作による）

（1）【松田さんのスピーチ】の工夫として適切でないものを一つ選びなさい。

レベル 10

- 1 聞き手に対して提案や質問を投げかけ、聞き手の興味を引き付けている。
- 2 聞き手の反論を想定し、弱い部分を正直に話すことでメリットを強調している。
- 3 具体的な自分の体験を話し、聞き手のイメージを広げようとしている。
- 4 自分の考えには触れず、事実のみを客観的に伝えて説得力をもたせようとしている。

1 提案や質問→「～聞いたことがありますか」「～ではないでしょうか」

2 弱い部分→「～というデメリット」

3 自分の体験→スーパー・マーケットでの買い物

4 自分の考えを述べている

4

(2) 田中たちが、松田さんのスピーチを聞いて話し合っています。会話を読んで、後の間に答えなさい。

田中さん：「フードマイレージ」という考え方を初めて知りました。食品ロスや過剰包装、という言葉は聞いたことがありましたが、食べ物が食卓に届くまでの環境負荷、というものもあるのですね。

山田さん：つまり、同じ量のアメリカ産と北海道産のジャガイモなら、アメリカ産の方がフードマイレージが高いから、環境への負荷も大きい、ということですね。

田中さん：そういうことですね。松田さんのスピーチの中で実際に、

A という具体的な説明があつたら、もっとイメージしやすいですよね。

水野さん：そこを比べるとわかりやすいですね。自分の家が買う物のフードマイレージを調べてもおもしろいですね。外国産が意外と多くて、フードマイレージが高いのではないでしようか。

山田さん：そうですね。松田さんのスピーチは、外国産の食べ物の批判ではなく、新しい視点の紹介、という感じだったので、考えるきっかけになりましたね。

水野さん：環境問題というテーマのスピーチでしたが、日本の食糧自給率の問題にも関わってきますね。世の中の問題は、関わり合っているのですね。調べてみたいことがいろいろとでてきましたね。

問一【田中たちの会話】について述べているものとして最も適切なものを一つ選び、答えなさい。  
A レベル10  
B 「つまり、同じ量のことですよね。」

相手の言葉を具体的に言い換えて、自分の理解が正しいかを確認している。

前に出た意見に反論して、反対の立場から意見を述べている。

スピーチの内容を順序立てて振り返り、内容を確認している。

質問をすることで課題を明確にし、話し合いの内容を絞ろうとしている。

1

問二 A には、松田さんのスピーチに対して、田中さんが付け加えたほうがよいと思つた内容が入ります。考えて書きなさい。  
B レベル10

例 外国産と国産では、どのくらいフードマイレージに差があるか

→田中さんの「実際に」「具体的な説明」という言葉や、水野さんの「比べるとわかりやすい」という言葉から考える。



# 復習シート 第二学年 国語

組	
番号	
名前	

## 模範解答



### 【「書くこと」を問う問題】

1 次の文章は、「将来の夢」について書いた作文です。

(1) \_\_\_\_\_の文は、主語・述語の対応が間違っています。「夢は」の主語を生かして、正しく書き直しなさい。その際、文の言葉はそのまま使い、常体のまま書くこと。

レベル9

「将来の夢は」と聞かれて、すぐに答えることができる人はどれくらいいるだろうか。私はこの質問をされても、すぐに答えることができる将来の夢はない。しかし、ある出来事がきっかけとなり、私に将来の夢を抱かせることとなつた。

中学校の修学旅行先である京都でのことである。京都は、日本の素晴らしい伝統文化が数多く残る街で、外国人観光客からの人気も高いからだ。私は、友達と京都の街並みに感銘を受けながら歩いていた。しばらく歩くと、私から少し離れたところで、外国人観光客が、日本人に何か尋ねているような場面を見かけた。よく見ると、尋ねられている日本人は、私の学校の英語担当の先生だった。その外国人観光客は、先生と何度か英語でやりとりをしていた。すると、最初は曇っていた彼らの表情は、みるみる晴れやかになつていいき、最後は笑顔になつた。その後、先生にお礼を伝えて、京都の街へと消えていった。学校での英語の授業はつまらないと思っていた。この英語の授業は、何に役に立つのだろうと思っていた。しかし、修学旅行でのこの出来事があつてから、英語は、これから時代に必要な学習だと強く感じた。私のように、「英語は何のために勉強しているのだろう」という思いをもつている小学生や中学生に、英語の大切さを教えたいと思うようになつた。「将来の夢は」と聞かれたら、今ではすぐに答えることができるだろう。

私の将来の夢は、学校の先生として英語を教えることだ。

### (解答例)

私の将来の夢は、

学校の先生として英語を教えることだ。

(作成者自作)



(2) (1)で直したところ以外にも、主語・述語の対応が間違っている文が一つあります。右の文章の中から探し、文の右側に \_\_\_\_\_ 線を引きなさい。

レベル9

- ・ 主語と述語が正しく対応しているかを考えるときは、「○は、△だ。」「○が、△である。」など、主語・述語だけの短い文にして確かめましょう。
- ・ 常体と敬体を正しく理解し、使い分けて書くようにしましょう。